



平成31年度 小笠原小学校だより

2019.4.26 発行

文責 校長 上田 直人

脚下照顧～心を揃えて～

校訓 「あかるく かしこく たくましく」

教育目標 「自分を大切にし、他者を大切にする児童の育成」

[4月号]

“ 小笠原小学校 146 年目の春 ”

4月4日(木)新任式・始業式・入学式が行われました

校庭の桜が満開に咲き誇る中、平成31年4月4日木曜日に、平成最後の年の小笠原小学校がスタートしました。毎年のことながら、新年度の初日はとても忙しい日程で、新任式、始業式、入学式と盛りだくさんです。新任式では新任の8名の先生方と子供たちの素敵な出会いがあり、始業式では、2年生から6年生までの担任の先生を発表し、子どもたちは大きな歓声を上げていました。続いて行われた入学式では、新入生のとても立派な態度と、迎える3～6年生の礼儀正しく温かい雰囲気、素晴らしい式となりました。大勢のご来賓からも、式に臨む児童の様子にお褒めの言葉をいただきました。本年度の小笠原小学校は、新入生59名を迎え全校児童404名となります。入学式の前の来賓控室でこの話をしたところ、「4月4日に404名とは、幸せ（4合わせ）続きだね。」との声が上がりました。404名の児童と37名の教職員が一丸となって、平成から令和へと繋がる記念すべき年が、子どもたちにとって幸せな一年間になるよう、全力で頑張りたいと思いますので、ご支援ご協力よろしくお願いします。



以下に、入学式の学校長式辞（抜粋）と、児童会長の歓迎の言葉を掲載しました。ご一読ください。

学校長 入学式式辞（抜粋）

五十九名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を、お兄さんお姉さんや先生方は心待ちにしていました。

さて、新入生のみなさんは、今日から小笠原小学校の一年生です。ピッカピカの一年生の皆さんに、校長先生から、一番最初に憶えて欲しい、大事なことを三つお話します。良く聞いてください。

一つ目は、「元気にあいさつをすること」です。小笠原小学校では、全校で元気のいい挨拶をすることに取り組んでいます。元気のいいあいさつは、人と仲良くなれる一番の方法です。

二つ目は、「よく聴くこと」です。先生や、お友達やまわりの人のお話を、その人の顔を見て、しっかり聴くことが、すべてのお勉強の始まりです。

三つ目は、「安全に気を付けること」です。特に、交通事故に気を付けましょう。学校の行き帰りは、車に十分注意して歩きましょう。急な飛び出しは、絶対にしないでください。みなさんの命は、世界中に一つしかない、とても大切なものです。

もう一度言います。「元気にあいさつをすること」「話をよく聴くこと」「安全に気を付けること」この三つを特に守ってください。

新入生歓迎の言葉（抜粋）

児童会長 清水 理花

1年生の皆さんは、どんな気持ちで今日の入学式を迎えましたか。今日から始まる小笠原小学校での生活や、新しい先生、友達との出会いにワクワクしている人もいます。しかし、初めての勉強や学校生活に、ドキドキしている人もいます。そんなワクワクしている人も、ドキドキしている人も安心してください。小笠原小学校には、たくさんのお兄さんお姉さんがいます。お兄さん、お姉さんは、とっても優しく親切な人ばかりです。先生方はみんな相談を聞いてくれたり勉強をわかりやすく教えてくれます。何か困ったことがあれば、何でも相談してくださいね。

小笠原小学校では、1年生から6年生までが一緒になって縦割り活動をします。縦割り活動では、一緒に遊んだり掃除をしたりします。楽しみにしてくださいね。

ピッカピカの1年1組



ピッカピカの1年2組



平成31年度教職員 1年間よろしくお願ひします



新任職員を8名加えた37名が、平成31年度小笠原小学校の職員です。「心を揃えて高め合い磨き合い鍛え合う学校」「志を持って前進・鍛練・感謝」を合言葉に、教職員自らが学ぶ姿勢を持ち、子供たちの成長のためにお互い連携・共有しながら頑張っていくことを確認しました。よろしくお願ひします。

校長	上田 直人	教頭	河村 徳仁
主幹教諭	松田 晃一 (教務主任)	主幹教諭加配	有野 守代
養護教諭	国久 歩美	拠点校指導教員	名取みち子
主栄養職	熊谷ひふみ	事務主査	長澤 正子
司書	西川 恵	用務員	築野 廣美
ALT	ジェフェリー マック	SC	高橋 洋文SC
新採後補充	山本みきよ	新採後補充	深澤 弘美

学年	学年主任	担 任		特別支援学級	学年ブロック所属
1	石川厚美	石川 厚美	杉山 扶美子	川口 祐子 (けやき2)	野沢 直子 (低学年)
2	前島真美	前島 真美	小野 咲穂		
3	松山悦子	山口あずさ	是枝みち江	望月 彰人	小林ゆかり (けやき1)
4	三枝千春	三枝 千春	奥村かおり		
5	有野清美	有野 清美	的場 寛	相原 千枝	伊井 明美 (たけのこ)
6	櫻田春美	吉留 千尋	佐野 誠一		保坂 明美 (あすなる)

授業参観・PTA総会・学年部会へのご協力、ありがとうございました！

4月19日(金)に行われた授業参観・PTA総会・学年部会へは、大変お忙しい中、多数の保護者の皆さんにご参加いただき誠にありがとうございました。当日は、358名(88.6%)の保護者の皆様に学校に来ていただき、子供たちの授業の様子や学校の雰囲気について参観していただきました。その後に行われたPTA総会にも多数(196名)の保護者の皆様が出席してくださり、平成31年度の新役員・テーマ・活動方針・予算案についてご審議いただきました。本校では、PTAの活動に多くの保護者の皆様が積極的に参加していただいております。今年のテーマ『大切にしよう 子どもと過ごす時間』～スマホには譲りたくない 君との時間～のもと、地域が一体となって子供たちを育もうとする素晴らしい雰囲気で活動していただいております。一年間よろしくお願ひします。

PTA総会 校長あいさつ(抜粋)

本校は、今年度 児童数が現在404人、教職員数34人でスタートしました。ちなみに、10年ほど前は児童数600人を超える、市内で1番に大きな小学校でしたが、現在は若草小学校に次いで2番目の規模となりました。

さて、学校教育の抱える諸問題について、ここで少しお話をさせていただきます。学校現場では、子どもたちの安全についてが最も大きな課題となっております。学校内においては、事故や怪我、災害に対する備え等心配な点が多々ありますが、最も気になることは「いじめ」の問題です。この「いじめ」については、悪意のない言動に傷つくような事案から、悪意を持って身体に危害を加えるなどの事案まで様々ですが、どこの学校でも誰にでも起こりうる問題としてとらえるべきです。私たち教職員のスタンスは、まず「いじめは絶対に許さない」であります。また、「絶対に起こさない」ようにするためには、人間関係を絶たなければならないので、不可能です。私たちは、いじめは絶対に許さない」スタンスの中、いじめにあった児童も、いじめをしてしまった児童も、ともに困っている児童、支援が必要な児童、どちらも大切な本校の児童として、精一杯その子にとって必要なかわりを継続して行いたいと考えています。

また、学校外においては、通学時の交通安全や不審者、異常気象や自然災害等心配な点は多々ありますが、最も気になることは最近報道で頻繁に取り上げられている「児童虐待」の問題です。何分繊細な問題ですので、問題が表面化することは、よほど重篤な事案でない限りありませんが、身近な問題として捉えるべきです。学校は、法律で通告の義務を負っています。これは、学校において「虐待」が疑われる子供を発見した場合、警察等関係諸機関に速やかに報告する義務です。その場合、仮に間違ってもかまわないとのこと、ちょっとでも疑わしい場合は、必ず報告しなければなりません。本校でも、これらの義務を全職員で常に確認しながら教育活動を行っているところです。

.....学校経営について省略.....

PTA活動においても、保護者のみなさんと、我々教職員、あるいは地域と学校が「心を揃えて」同じ目線で子どもを育み育てていくことが、一番大事だと思っております。



脚下照顧～心を揃えて～

校訓 「あかるく かしこく たくましく」

教育目標 「自分を大切にし、他者を大切にする児童の育成」 [4月号その2]

平成31年度小笠原小学校 グランドデザインについて

PTA 総会のおりにお話しした通り、今年度は「心を揃えて高め合い磨き合い鍛え合う学校」を目標にして、校長として学校経営を行っていきたくと考えています。具体的には、下に示したのですが、中ほどの太枠二重線の部分が今年度の目標です。なお、楡形地区目指す人物像とは、楡形地区4小学校1中学校による「小中一貫教育研究会」で掲げたものです。本校の、学校経営をご理解していただき、ご支援ご協力いただければ幸いです。

2019年度 小笠原小学校グランドデザイン

校訓 「あかるく かしこく たくましく」

学校教育目標 「自分を大切にし、他者を大切にする児童」の育成

- 【学校像】
- (1) 明るく・楽しく・活気がみなぎる学校
 - (2) どの子ども個性が尊重され、いじめのない学校
 - (3) 礼儀・規律正しい学校
 - (4) きれいに整備された学校

【子ども像】

- (1) 労をいとわず働く子・「傍を楽にする」
- (2) 自分を明るく表現できる子
- (3) 進んで学ぼうとする子
- (4) 思いやりがあり、礼儀正しい子
- (5) 健康でたくましい子

【教職員像】

- (1) 子どもへの深い愛情を持つ教職員
- (2) 仕事に対する使命感と情熱を持つ教職員
- (3) 相互の理解と和が持てる教職員
- (4) 学級・学年・学校経営感覚に富んだ教職員
- (5) 報連相が徹底できる教職員
- (6) 保護者・地域と積極的に信頼関係作りを行う教職員

楡形地区小中学校 目指す人物像

「楡形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子」

- ・ふるさとを愛し、未来を志向し、高い志で多種多様な世界に一步を踏み出す児童生徒の育成
- ・思いやりの心を持ち、学び合いながら対話力を高め、共生し共創できる人間性豊かな児童生徒の育成

【2019年度学校経営目標】

心を揃えて高め合い磨き合い鍛え合う学校

心を揃えて高め合う

- ・自らの思いを伝え、聞き、学び、高め合う子
- ・義務教育を見通し教師力の向上を図り学びの質を高める教師

- ・「主体的・対話的で深い学び」実現に向けた授業改善
- ・家庭学習カードを活用した自主学习の意欲の喚起と定着
- ・小中連携による相互理解の推進

児童アンケート

「考えや意見を発表できますか」
肯定意見 75.4%→80%

心を揃えて磨き合う

- ・自分を見つめる行動と心を動かす言葉で進んで磨き合う子
- ・相手を思いやる言動を実践し心に寄り添い心を磨く教師

- ・「あいさつ」「返事」「謝意」等心を動かす言葉の習慣化
- ・「くつ揃え」「無言清掃」等黙働で脚下照顧の心を育成
- ・互いの違いを認め合う集団作り

児童アンケート

「すすんで挨拶をしていますか」
肯定意見 84.6%→90%

心を揃えて鍛え合う

- ・めあてに向かって挑戦しやりぬき鍛え合う子
- ・安全安心の意識を持ち子供たちを鍛える教師

- ・学級や個人の目標を設定し体力向上を図る活動の推進
- ・児童会による集団づくりの主体的取組への支援
- ・健康・安全等自己管理能力育成

児童アンケート

「学年の取組を頑張りましたか」
そう思う 77.2%→80%

☆小笠原小スタンダードの意識化と日常化

☆小笠原流礼法を基本とした所作の日常化

【小笠原小学校教育活動指導重点（経営重点）】

- (1) 心の教育の充実
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 健康でたくましい心と体の育成
- (4) 安全教育・安全指導の充実
- (5) 一人ひとりを大切にした指導の充実
- (6) 特別支援教育の充実
- (7) 言語活動の充実
- (8) 食育及び福祉・環境・情報・キャリア教育の推進
- (9) 異年齢集団の育成
- (10) 地域に根差した教育の推進

2019年度山梨県学校教育指導重点

【山梨スタンダード】

- ①授業のめあてを示す
- ②言語活動を取り入れる
- ③話や発表に耳を傾ける
- ④ノートを取る
- ⑤学んだことを活用する
- ⑥めあての評価をする
- ⑦宿題と課題が結びつく

【学びの甲斐善八か条】

- ①学びの大切さを知る
- ②学びの計画を立てる
- ③学んだことを伝える
- ④学びの土台を作る
- ⑤疑問を持つ
- ⑥学びを生かす
- ⑦体力をつける
- ⑧生活習慣を身に着ける

平成31年度小笠原小学校 学校生活のめあてについて

昨年度は、心を揃えて「靴のかかとを揃える」「元気のいい挨拶をする」「無言清掃をする」でしたが、今年はさらにレベルアップして、「心を揃えて高め合い磨き合い鍛え合う学校」を合言葉に、「心を静かに整理整頓をしよう!」「心を温かくする魔法の言葉を使おう!」「心が響き合う無言行動をしよう!」と、子どもたちに呼びかけました。落ち着いて下駄箱の靴を揃え、教室の身の回りを整理整頓することで、心を落ち着けて物事に取り組みやすくなります。また、あいさつだけでなく、「ありがとう」「ごめんなさい」「はい」「わかりました」など、他からの言葉かけに心を込めて反応をすることで、お互いの心を温かくすることができ、良い関係作りにつながります。そして、必要なとき、必要な場面で無言行動をすることで、互いの様子から自分のやるべきことを察する力が身に付き、感じる心を磨き合うことができます。日々、これらの事を子どもたちとともに実践し、より良い学校を目指していきたいと考えています。ご家庭でも、一緒に実践していただくとありがたいです。

ねん ど お が さ は ら し ょ う が っ こ う
2019年度小笠原小学校
が っ こ う せ い か つ
学校生活のめあて
こ う ち ょ う せん せい こ と し か だ い
校長先生からの今年の課題

こころ

心をそろえて

たか あ みが あ きた あ がっ こう
高め合い磨き合い鍛え合う学校

こころ しず せい り せい とん
①心を静かに整理整頓をしよう!

はき もの そろえ せい り つくえ せい とん
履物揃え ロッカー整理 机の整頓

こころ あたた まほう こと ば つか
②心を温かくする魔法の言葉を使おう!

へん じ
あいさつ 返事 ありがとう

こころ ひびき あう む ごん こう どう
③心が響き合う無言行動をしよう!

そう じ しゅう かい あさ どく しょ
掃除 集会 朝読書

